

第22回

そらまめ

～ケアセンター習志野通信～



介護老人保健施設

ケアセンター習志野

〒275-0025 千葉県習志野市秋津3-5-2
TEL.047-453-5111 / FAX.047-453-5181

- 短期入所療養介護
- 通所リハビリテーション
- 居宅介護支援事業所
- 訪問リハビリテーション事業
- 新習志野訪問看護ステーション事業所

併設

開設15周年を迎えて

ケアセンター習志野から感謝のメッセージです。

施設長
阪本 泰夫

「ケアセンター習志野」は習志野市総合福祉ゾーンの一環として、2000年4月に開所してから早くも15年が経過しました。2012年にはサテライト施設として「あっとほーむ習志野」を習志野市大久保に開所させて頂きました。これもひとえに地域の皆様のご理解とご協力によるものと、多大なる感謝を致しております。本当にありがとうございます。

日本は2025年には類を見ない超高齢社会に直面します。当施設においても地域に密着した介護をどこまで実現できるのかを課題にし、市内唯一の老健施設としての重責を受け止め、より一層の努力を重ねて参ります。

介護について困ったら「ケアセンター習志野に相談しよう」と思って頂けるような施設を目指して参りますので、今後ともご指導とご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

事務長
鈴木 利明

介護老人保健施設の歩み

当施設は平成12年に介護老人保健施設として、入所100名、通所リハビリテーション50名で開設しました。同年7月には居宅介護支援事業所を開設。習志野市では長期の入所施設である特別養護老人ホームの数も少なく平成15年に入所定員を100名増の200名に変更。通所リハビリテーション定員も60名に増としました。上記サービスに加え、在宅系サービスを提供することの必要性が高くなり平成16年訪問看護ステーション、訪問リハビリテーションの開設を行いました。在宅生活を支援すること、地域でのリハビリテーションの要望も多くなり、平成16年通所リハビリテーション定員80名、平成18年には100名と定数の増加を行っております。

今後、習志野市等で進められる地域包括ケアの役割を担い、安全で安心な介護を提供し、地域に貢献できる施設となります。

介護看護部長代行
山本 薫

当施設は病気やけがなどにより、在宅生活が困難になった方に、その人らしい暮らしが再び送れるよう、医療・介護・看護・リハビリのサービスを提供し、多職種で支援しています。日常生活の中での活動量を増やすことで、身体能力の向上を図り、ご自宅に戻られた後も、当施設の各種の在宅サービスにより、今後の生活拡大や、時にはご家族の時間を設け、心身疲労や共倒れなどの防止を目的としたご利用ができます。

中庭などの四季折々の草花や、木漏れ日の中でのトレーニング、音楽やコーヒータンなど、利用者様、職員との交流を通し、笑顔で生きる力に少しでもなればと思っております。何より皆様の歩まれた年月に触れ、尊い仕事に感謝の毎日です。

ボランティア

一年を通して定期的に来所して下さっているボランティアの方々をご紹介します。



歌のボランティア

白木佳予先生

童謡や昭和の懐かしの曲を利用者様に合わせてピアノで弾いて下さいます。また、先生がお好きな中島みゆきさんの『麦の唄』と一緒に歌いました。



リネンボランティア

あすなる様

毎月第1、第3水曜日に東3階に来て頂いています。ときばきときれいにシーツを張り替えて頂き、いつも本当に助かっています。ありがとうございます。



みんなで歌おう愛唱歌

佐藤真里予先生

毎月2回、懐かしい唱歌を演奏して頂いています。佐藤先生の手拍子や声掛けに合わせて皆さん楽しく体を動かしながら大きな声で歌われていました。



お花見

ケアセンターの中庭で
きれいな桜が咲きました。
天気の良い日に利用者様
とお花見をしました。
桜と同じくらい、ステキな
笑顔がみられました。



みんなの作品紹介コーナー

このコーナーでは、ケアセンター習志野をご利用されている方々の俳句や絵画などの作品をご紹介します。



通所で俳句まつりを開催しました。春の素敵なお句が並びました。